

観光客に神戸の魅力を発信  
「神戸をもっと盛り上げたい」

## つだきよ本舗

仕事の中身は?と問うと「ひとこと  
で言うなら、神戸に旅行に来られる  
方のための紹介屋」と代表の津田  
喜代子さん。元町のビルの中にある  
オフィスには、ひっきりなしに電話がか  
かってくる。電話の相手は、旅行会  
社の企画担当者や添乗員、団体で  
神戸に旅行を考えている個人までさ  
まざま。相談の内容に応じて宿泊す  
るホテルの情報や神戸のイベント、お  
客さんの希望に応じた行程の企画  
までを案内する。みな、津田さんが持  
つ豊富で確かで、かつ楽しい情報を  
求めて頼ってくるのだ。

神戸を訪ねてきてくれた添乗員に  
は必ず会いに行きとっておきの穴場  
のランチをごちそうする。「だってせ  
っかく神戸に来てくれたんやから。お  
いしいもの食べさせてあげたいでしょ」。  
義理人情にも厚い津田さんを頼って、  
口コミでまた新しいお客さんを増やし  
ている。

生まれは新開地。親が営む文房



観光客をガイドする津田さん(左)

具屋の店に若い時から立ち、「看板娘」  
として近所の人にかわいがられた。  
そこに津田さんのサービス精神の原  
点がある。高校卒業後、グリーンピア  
三木を経て、ホテルサンルート神戸に  
就職。「大好きな神戸のよさをもっと  
多くの人に知ってもらいたい」と旅行  
会社やお客さんに情報を提供するう  
ち、津田さんがいるからとリピーター  
客が増え、「神戸につだきよあり」の  
評判を全国の旅行会社に広めた。  
そして、支配人にまで上りつめた。

一方で、神戸のビジネスホテルの  
有志などで作る「神戸TOHの会」の  
会長として、また神戸に来たいと思  
ってもらえるように、街の清掃活動など  
に取り組んできた。

独立したのは3年半前のこと。「管  
理職ではなく、お客さんと接している  
現場が好きだった。そして何より、自  
分のところさえよければでなく、神戸  
全体のためにという立場で仕事をし  
たかった」のがその理由だ。「今は  
私の後ろに6,000室分の神戸のホテル  
があるわけやから、それをいっぱい  
にするのが私の使命」と明るく笑う。

毎日、神戸で聞かれているイベント  
や食べ歩きに足を運び、常に情報を  
更新する努力を怠らない。「生の声で、  
私の感じた思いで神戸をPRするん



津田喜代子さん

が当たり前でしょ」。とくに生まれ育  
った新開地周辺のガイドには力が入る。  
「よく知られている神戸ばかりじゃな  
くて、B面の神戸のよさ、アットホーム  
な神戸をもっと伝えたい」。

この1月、今も会長を続ける「神戸  
TOHの会」の取り組みとして、昨年3  
月の石川県・能登半島地震の被災  
者を神戸に無料で招待した。「私が  
ホテル勤務時代から言い続けてきた  
のは、自分の力でできることなら何  
でも人のためにやっておあげや、とい  
うこと。いつか、神戸の人みんなが同  
じ日、同じ時間にほうきを持って自  
分の周りを掃除するというイベント  
もやってみたい」と話す津田さん。

「みんなで何かをすれば大きな力  
になる。でもそのためには、誰かが  
“やろうよ”って言わなあかんでしょ。その  
誰かに私がなればなって思ってます」。  
つだきよさんのエネルギーは、  
常に神戸のためにという思いの凝縮  
から発せられている。

### 【会社データ】

つだきよ本舗

代表：津田喜代子

所在地：神戸市中央区下山手通3-4-6 信濃ビル6F

TEL：078-331-3641

FAX：078-331-3642

ホームページ：つだきよ本舗で検索